

平成28年度

太田川原野谷川治水水防組合会計  
歳入歳出決算審査意見書

太田川原野谷川治水水防組合監査委員





川 組 監 第 8 号

平成29年8月22日

太田川原野谷川治水水防組合

管理者 袋井市長 原 田 英 之 様

太田川原野谷川治水水防組合

監 査 委 員 鈴 木 英 司

監 査 委 員 大 場 正 昭

平成28年度 太田川原野谷川治水水防組合会計歳入歳出決算審査の意見について

地方自治法第233条第2項を準用する同法第292条の規定により、審査に付された平成28年度太田川原野谷川治水水防組合会計歳入歳出決算及び附属書類を審査したので、次のとおり意見書を提出する。

平成28年度 太田川原野谷川治水水防組合会計歳入歳出決算審査意見書

# 目 次

	ページ
1 審査の対象	1
2 審査の日	1
3 審査の方法	1
4 審査の結果	1
5 決算の概要	1
(1) 歳 入	1
(2) 歳 出	2
6 実質収支に関する調書	2
7 まとめ	2

## (注)

文中及び各表中の金額等の記述は、次の要領による。

- 1 金額の単位未満の数値は原則として四捨五入とし、一部調整のため切り上げ又は切り捨てしたため、合計額等と数値が一致しない場合がある。
- 2 比率は、百分率で小数点以下第2位を四捨五入した。  
なお、「0.0」の表示は、「0.05」未満の数値について小数点以下第2位を四捨五入した結果である。
- 3 △表示は、対比又は比較等がマイナスとなった表示である。

平成28年度 太田川原野谷川治水水防組合会計歳入歳出決算審査意見書

1 審査の対象

平成28年度 太田川原野谷川治水水防組合会計歳入歳出決算

2 審査の日

平成29年7月12日

3 審査の方法

太田川原野谷川治水水防組合管理者から送付された決算書及び附属書類について、計数の確認を行うとともに帳票、証拠書類との照合点検をし、関係職員から内容を聴取し、審査を実施した。

4 審査の結果

審査に付された決算書及び附属書類は、いずれも関係法令に準拠して作成されており、各計数に誤りはなく、全体的に良好な事務の執行がなされているものと認めた。

5 決算の概要

(1) 歳入

(単位:千円、%)

区分 款	平成28年度					平成27年度 収入済額 (D)	増減額 (C)-(D)	前年度 対比 (C)/(D)
	予算現額 (A)	調定額 (B)	収入済額 (C)	執行率 (C)/(A)	構成比			
1 分担金及び 負担金	6,000	6,000	6,000	100.0	86.4	6,000	0	100.0
2 繰越金	598	946	946	158.2	13.6	961	△ 15	98.4
3 諸収入	2	0	0	0.0	0.0	1	△ 1	皆減
合 計	6,600	6,946	6,946	105.2	100.0	6,962	△ 16	99.8

歳入決算額は、予算現額6,600千円に対し、収入済額6,946千円であり、予算現額に対する収入済額の執行率は、105.2%(前年度107.1%)となっている。

収入済額を前年度と比較すると16千円(0.2%)の減少となった。

収入済額の構成比では、分担金及び負担金が全体の86.4%を占めている。

## 市町別分担金調書

(単位:千円)

市町名	区分	平等割(20%)	面積割(30%)	事業費割(50%)	合計
磐田市		300	364	1,851	2,515
掛川市		300	408	388	1,096
袋井市		300	784	335	1,419
森 町		300	244	426	970
合 計		1,200	1,800	3,000	6,000

## (2) 歳 出

(単位:千円、%)

款	区分	平成28年度					平成27年度 支出済額 (E)	増減額 (B)-(E)	前年度 対比 (B)/(E)	
		予算現額 (A)	支出済額 (B)	翌年度 繰越額 (C)	不用額 (D)	執行率 (B)/(A)				構成比
1	議会費	323	317	0	6	98.1	5.1	317	0	100.0
2	土木費	6,177	5,896	0	281	95.5	94.9	5,698	198	103.5
3	予備費	100	0	0	100	0.0	0.0	0	0	—
	合 計	6,600	6,213	0	387	94.1	100.0	6,015	198	103.3

歳出決算額は、予算現額6,600千円に対し、支出済額6,213千円、不用額387千円で、予算現額に対する支出済額の執行率は、94.1%(前年度92.5%)となっている。

支出済額を前年度と比較すると198千円(3.3%)の増加となった。

支出済額の構成比では、土木費94.9%、議会費5.1%となっている。

## 6 実質収支に関する調書

平成28年度決算においては、歳入総額6,946千円、歳出総額6,213千円、歳入歳出差引額732千円が実質収支額となっている。

## 7 まとめ

太田川原野谷川治水水防組合は、昭和32年3月に太田川原野谷川の水防及び河川の改良事業促進に関する事務を共同処理するために設置されたものである。

近年、ゲリラ豪雨や台風の襲来が増えている。住民の生命・財産を守るためには、河川の改良事業が必要不可欠であることから、河川管理者である県はもとより、国に対しても要望活動を行うとともに、定期的に水防演習を行い、水害の未然防止に努められたい。